

令和6年第1回山田町議会定例会

一般質問通告の要旨

一般質問は、2月29日(木)に順位1～5を、3月4日(月)に順位6～10を行う予定です。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
1	5番 昆 清	1 サケ・マス類の海面養殖について	新たな漁業・養殖業の導入事例として、県内のいくつかの漁業協同組合では、サケ・マス類の海面養殖に取り組み、それぞれ実績を上げつつある。本町を含む県内のサケ・マス類の海面養殖のこれまでの取組の現状と、今後の町の取組の方向性について伺う。
		2 漁業共済等による漁業者への支援について	県の報告によると、令和3年度の漁業生産量は県全体で、海面漁業で79,700トン、海面養殖業で31,000トン、合計約110,700トンと、主要魚種の不漁により、震災前の約5割、産出額は296億円で震災前の約7割まで減少しているとのことである。このような危機的状況の中、漁業者にとって、漁獲変動等に伴う減収を補填する漁業共済や「積立ぷらす」等の漁業収入安定対策事業による支援がより一層重要になってきていると考えるが、これらの活用状況と、町の対応を伺う。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
1	5番 昆清	3 漁業について	<p>(1) 同僚議員に対し、令和3年第4回定例会において、水産商工課では、ホタテの特定共済加入率は60%と答弁しているが、今年度の加入率は何%か。また、今年度のホタテ成貝・稚貝の死滅率はどのくらいか。北海道でも稚貝の死滅に苦しんでいる状況であるが、本町における死滅対策と今後の方針を詳しく述べよ。</p> <p>(2) 秋サケ漁の不振が大変心配される。漁業を主要産業とする本町では大変深刻であるとする。そこで伺う。本町における両市場と両組合の今年度の水揚げ金額、水揚げ量を昨年度と比較して詳しく述べよ。また、今後の方針についても詳しく述べよ。</p> <p>(3) 今年度アワビ漁の不漁が著しいが、本年度の両組合の水揚げ金額と、町の今後の方針について詳しく述べよ。</p> <p>不漁の原因の一因として海水温の上昇が考えられる。そこで伺う。令和4年度と令和5年度の山田湾と船越湾の水温を昨年度と比較して詳しく述べよ。また、今後の対策についても詳しく述べよ。</p>
		4 コミュニティ事業について	<p>町の事務分掌の中に「コミュニティ組織の育成及び支援に関すること」とある。コミュニティ組織あるいは自治会は震災以降、団体数が減少しており、それと同時に、地域のつながりやコミュニティが希薄化しているが、町の活性化にはなくてはならない組織であると感じている。町ではコミュニティ組織あるいは自治会に対し、どのような支援をしているのか。</p> <p style="text-align: right;">(次のページへ)</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
1	5番 昆 清	4 コミュニティ事業について (つづき)	コミュニティ組織については、コミュニティ育成対策補助金や、住民協働推進支援事業により団体に補助していると思うが、これらの支援のほか、どのような支援をしているのか伺う。
		5 町長施政方針について	山田町まるごと道の駅構想実現に向け、一体的なイベント開催とあるが、どのようなイベントを考えているのか、詳しく述べよ。
2	8番 佐々木 慶信	1 少子高齢化の取組について	(1) 本町における10年後(令和15年度)20年後(令和25年度)の0歳から14歳の人口は。そして、令和5年度と比較してどのくらいの減少率か。また、10年後20年後の65歳以上の人口は。同様に、令和5年度と比較してどのくらいの増加率か。 (2) 施政方針においては少子化に対する危機感が伝わってこないが、少子化に対する見解は。 (3) 令和6年度以降の少子化と高齢化に向けた取組は。
		2 観光の振興について	(1) 小中高生の修学旅行が現在は体験型の修学旅行へと移行している傾向がある。新事業に取り組む姿勢が町民から求められていると考える。本町の新たな魅力発信のためにも、修学旅行者を受け入れてはどうか。 (2) 町に活気を与えるほど、「山田のカキと産直祭り」は大変な賑わいであった。特産品を生かしたイベントをすれば町が活気づき、人は集まるということを改めて確認することができた。魅力たっぷりの山田町を宣伝するためにも魅力あるイベント開催を望むが、令和6年度はどのようなイベントを計画しているのか。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
2	8番 佐々木 慶信	3 子育て支援について	(1) こども家庭庁の「こどもの居場所づくりに関する指針」に対する本町の取組と進捗状況は。 (2) 子どもたち（0歳児から高校生）の諸課題に対応する当局の横断的な体制はどのようなになっているか。諸課題が多様化する中、横断的な取組が重要と考えるが、主たる担当課はどこか。
		4 県立山田高等学校の支援について	県立山田高等学校の存続が多くの町民の願いである。令和6年度以降の支援計画は。
		5 県無形民俗文化財指定について	(1) 山田の神幸行事が指定の見通しだが、指定までの経緯は。 (2) 指定された場合の町民への周知方法はどのような予定か。
		6 郷土芸能保存について	(1) 郷土芸能を保存していくための喫緊の課題は何か。 (2) 保存取組に向けた令和6年度の計画は。
		7 「安全安心」な学校環境について	(1) 通学路の街灯の設置基準は。 (2) 山田中学校の来賓駐車場前の道路脇に、何年間も単管パイプが設置されている状態で手つかずのままになっていて、危険に感じるが、なぜ手つかずになっているのか。そして今後の整備計画は。
		8 山田町民歌について	郷土愛を育む方法の一つとして、「山田町民歌」を小中学校の入学式や卒業式などの場面で歌うことを奨励してはどうか。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
2	8番 佐々木 慶信	9 「やまだの学び」について	(1) 令和6年度教育行政に関する所信に『これまでの「やまだの学び」の取組を見直しながら』とあるが、目的をある程度達成できたために取組を見直すのか。 (2) その上で、本町の小中学生の学力はどのようなになっているか。 (3) 学校の組織的取組の活性化について、具体的な説明を求める。
		10 不登校対策について	(1) 対策の一つとして学校と家庭を結ぶスクールソーシャルワーカーの関わりが重要と考えるが、スクールソーシャルワーカーの配置状況は。 (2) 教育支援センター「おぐら山塾」を設置しているが、現在の職員数と現在の場所は適切か。 (3) フリースクール設置についての見解は。
		11 学校統合について	学校統合による新しい小学校の図書整備計画は。
3	13番 山崎 泰昌	1 町長施政方針について	(1) 水産業の振興について、令和6年度もアワビ、ナマコの放流事業に対して全額補助の施策を実施することに対しては大いに賛同するし、水産業への支援策についても多くの課題に取り組んでいると評価する。その中で『「ナマコ資源造成試験事業」を引き続き実施』するとあるが、どの程度の期間を考えているのか。 (2) 漁業団体や漁業者は磯根資源回復のため、ウニの移植や駆除に取り組もうとしている。前回質問したブルーカーボン対応の一助ともなり、自然環境整備や町としての全国へのPRともなる。町も漁業者と共に取り組むべきではないか。 (次のページへ)

順位	質問者	質問事項	質問要旨
3	13番 山崎 泰昌	1 町長施政方針について (つづき)	<p>(3) 商工観光の振興について、町内への人の流れを増やすために、一体的なイベントや体験型観光を提供するとあるが、具体的に説明を求める。</p> <p>(4) 地域おこし協力隊を中心に三陸の魅力発信に取り組むとあるが、定員を満たしているのか。また、潮風トレイルの道路整備は万全か。</p> <p>(5) 有害鳥獣対策について、県に対する市町村要望において、捕獲技術の開発、普及などを要望したと聞いているが、県の対応は。</p> <p>(6) 町の対策としては侵入防止柵の設置などを考えているようだが、農作物の被害だけではなく、町民の生命、財産を守るための施策も必要な時期にきているのではないか。</p>
		2 令和6年度山田町教育行政に関する所信について	<p>(1) 鯨と海の科学館は、新年度には町直営による管理運営となるが、これまでの事業継承に支障はないか。</p> <p>(2) 指定管理者制度と比べ、運営経費に違いが出てくると考えているが、実情はどうか。また、町職員の労働負担は増えないのか。</p> <p>(3) 社会体育施設について、『町民総合運動公園内の水道施設改修』を行うとある。今まで整備できなかった理由と整備に至った過程を改めて質問する。</p> <p>(4) 今回、『道徳性を養う教育活動』を掲げているが、改めて問題提起する理由は。</p> <p>(5) 小中学校の学校支援員を増員し、きめ細やかな支援を行うとあるが、具体的に示せ。</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
4	4番 中屋 佳信	1 境田地区伝作船揚げ場に係る一般質問の答弁について	<p>前回定例会の一般質問において、境田地区伝作船揚げ場における漁業者・マリンスポーツ及びフィッシングボート愛好者・艇庫を利用する児童生徒の安全確保のため、船揚げ場のルールづくりや注意看板等の対策について提起したところであるが、町長答弁は「漁港は漁業活動に利用される場であり、それ以外の利用は想定していない。」「漁業活動以外の利用が確認された場合は立入禁止等の措置を検討する。」とのことで、およそ伝作船揚げ場に限らず、町内各漁港の利用実態を把握していないものであり、このまま受け止めれば大きな問題に発展しかねないと考えるが、町長答弁について再度確認する。</p>
		2 町長施政方針について	<p>(1) 関谷橋拡幅整備事業については、今後の関谷・関口地区の生活基盤改良を進める上で重要であり、早期の着工完了が望まれる。橋の架け替えについて、そのルートや事業の概要等スケジュールも含めて伺う。併せて、県営北浜アパートから関谷橋付近にある生活道路も狭く、排水も含め生活基盤に問題が多いと思うが、町ではどのように捉えているか。</p> <p>(2) 下水道整備計画区域の見直しについて、具体的にどのような手法で進めるのか。また、計画素案へのパブリックコメントの時期や計画変更等、スケジュールについても伺う。</p> <p>(3) 農林業の振興について、町長が提唱する「山田町まるごと道の駅構想」の実現には、ゲートウェイとなる道の駅やまだ「おいすた」と、産直ひろば「ふれあ (次のページへ)</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
4	4番 中屋 佳信	2 町長施政方針について (つづき)	いパーク山田」の両施設の産地直売所が魅力あるものでなければならないと考える。この両産地直売所を起爆剤として地域農家の生産意欲を高め、品ぞろえの豊富な活気のある直売所となるよう、指定管理者任せではなく町の積極的な関与と取組が必要と思うが、町の所見を伺う。
		3 バス停留所へのバスシェルターの設置について	町内公共交通の軸である路線バスの停留所については、限られた箇所だけにバスシェルターが設置されている状況である。特に高齢者等のバス利用者やバス通学の児童生徒の待合時における風雨や日差しからの保護と公共交通の充実を図るため、バスシェルターの増設を望むものであるが、町の所見を伺う。
		4 薪ストーブ・ペレットストーブの設置補助金制度の実施について	森林資源の循環及び住民の木材活用に対する意識向上を図るため、県内各自治体において、住宅等に薪ストーブやペレットストーブを購入及び設置する方への補助金制度が実施されている。本町でも、間伐等の未利用材の有効活用を目的に、同様の制度を実施すべきと考えるが、町の所見を伺う。
		5 能登半島地震に係る災害廃棄物の処理支援について	能登半島地震により発生した災害廃棄物は、石川県の推計によると、被害の大きかった能登半島地域2市2町に限れば、地域の年間排出量の59年分に当たり、その処理については県外を含めた広域処理を進める方針とのことである。東日本大震災における本町の災害廃棄物は県内処理の他、静岡県・富山県・東京都等の心強い広域処理支援のおかげで、復旧から復興のステップに移行できたものである。 (次のページへ)

順位	質問者	質問事項	質問要旨
4	4番 中屋 佳信	5 能登半島地震に係る災害廃棄物の処理支援について (つづき)	この能登半島地震の災害廃棄物の広域処理について、宮古地区広域行政組合が受入れ処理を表明するよう、町長から構成市町村へ強い働きかけを望むものであるが、町長の考えを伺う。
5	9番 関 清貴	1 小学校校舎の後利用について	今年の8月には、新山田小学校校舎での新しい生活がスタートとなる。船越小学校、山田小学校両校舎の後利用についてどのように考えているか。地域の声を聞いて進めるのか。
		2 町長施政方針について	<p>(1) 『県立山田病院の診療体制の充実』とあるが、同病院に必要とされる診療科の把握方法は。</p> <p>(2) 『「高齢者補聴器購入費助成事業」を実施する』とあるが、具体的内容について伺う。</p> <p>(3) 子ども家庭センターの組織体制について、具体的に伺う。</p> <p>(4) 妊産婦健診や出産にかかる通院費について、自家用車等での交通費に対して一部助成するとあるが、どのような内容か伺う。</p> <p>(5) 『都市公園については、町内の状況を踏まえた公園整備と老朽化した遊具の更新に取り組む』とあるが、老朽化した遊具のある公園の箇所数はどのくらいか。</p> <p>(6) 『外山飲料水供給施設は、改良事業に併せて未給水地区である落合地区まで給水区域を拡大して』いくとあるが、現在の給水区域から落合地区給水区域終点までの距離は。</p> <p>(7) 下水道整備計画区域の見直しの基本的な考え方は。</p> <p style="text-align: right;">(次のページへ)</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
5	9番 関 清貴	2 町長施政方針について (つづき)	<p>(8) 『経営管理の委託を受けた森林について間伐を実施する』とあるが、私有林の整備目標面積は。</p> <p>(9) 「山田町まるごと道の駅構想」について、新年度重点的に取り組む施策の内容を伺う。</p> <p>(10) 防災対策について、能登半島地震で避難所の様子等が報道されているが、これまで本町において避難所を設置運営した際の課題と重なるところがあるか。</p> <p>(11) 県立山田高等学校と町の連携は町づくりにとって重要であると考えているが、施策推進のためにどのように協働していくのか。</p> <p>(12) 町民総合運動公園内の水道施設改修について、具体的な事業工程は。</p>
		3 令和6年度山田町教育行政に関する所信について	新山田小学校、豊間根小学校のハード面の整備は順調に進んでいるようであるが、新年度の本町の教育の目標は。
6	10番 佐藤 克典	1 人口減少について	<p>昨年12月22日に厚生労働省の国立社会保障・人口問題研究所は2050年の推計人口を公表した。これによると岩手県の人口は2020年の121万人から35.3%減少の78万人、山田町においては2020年の14,320人から53.2%減少の6,703人と推計された。</p> <p>減少率は沿岸、県北の町村部が高く、本町は33市町村中8番目に高い減少率となっている。</p> <p style="text-align: right;">(次のページへ)</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
6	10番 佐藤 克典	1 人口減少について (つづき)	また、その後に発表された15歳から64歳までの生産年齢人口は2020年の39%、2,807人とのことである。このことを町当局はどのように捉えているのか。また、人口減少を最小限に抑えるために、どのような施策が必要と考えているか伺う。
		2 町長3期目における事業の総括と4期目への所信について	佐藤町長は令和6年第1回山田町議会議定例会において、山田町に誇りと愛着を持ち、安心と安全を実感できるまちづくりを進めるため4期目に挑戦すると決意された。 3期目については、新たな山田小学校や新たな道の駅の建設、そして山田北インターのフル化など大型プロジェクトがめじろ押しだったほか、令和元年台風19号からの復旧復興、コロナ禍による地域経済の低迷など、混迷を極めた4年間であった。 これらも含めて、この4年間をどのように総括するのか。4期目においては産業振興や交流人口の拡大を図るとのことだが、その具体的内容、このほかに何を施策の柱と考えているのか伺う。
		3 庁舎建設について	『災害対策及び行政サービスの拠点となる庁舎について、現状や課題を踏まえ、適正規模など引き続き検討を進め』とのことだが、今まで何回、検討会議が開催され、どのような課題が示されたのか伺う。
		4 交通網について	『町道については、八千代・白山線及び三浦医院前線の改良工事のほか、福士線及び島田・長内線の道路側溝の改修を進めて』いくとのことだが、おおよその工事着手、完成時期について伺う。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
6	10番 佐藤 克典	5 空き家対策について	『5年度実施の実態調査により町内の空き家の状況が明らかとなったことから、空き家等対策推進協議会と連携して対策を進め』るとのことだが、確認された空き家の数、また、いかなる対策を講ずるのか伺う。
		6 国土調査事業について	国土調査事業については『荒川地区において曾根、内構、下下野、上下野、船石地区の調査に着手』するとのことだが、着手から認証までの年度毎のスケジュールについて伺う。
		7 農林業の振興について	(1) 『田名部地区ほ場整備事業の導入に向け、引き続き事業主体である県と連携し計画調査を進める』とのことだが、昨年の第1回定例会の答弁では5年度から6年度にかけて事業計画及び営農ビジョンの策定、8年度に工事着手、10年度に完成とのことであったが、事業スケジュールに変わりないか。 (2) 鳥獣被害対策については、『捕獲従事者への報奨金を引き上げるなど、町鳥獣被害対策実施隊による捕獲活動の充実を図るとともに、侵入防止柵等の購入に対する助成を拡充する』とのことだが、報奨金の引き上げ額、侵入防止柵等購入助成拡充の内容について伺う。
7	2番 菊地 光明	1 県道について	東日本大震災後、国道45号から浜川目地区までは整備が済んだが、浜川目地区から重茂地区までが未完成となっている。この地区について、宮古市と協議して、県道41号と県道290号のアップダウンと急カーブを是正する整備を岩手県に要望する考えはないか町長の考えを伺う。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
7	2番 菊地 光明	2 事業振興について	<p>(1) 令和5年第3回定例会において、内野地区まで、上・下水道の整備範囲を拡大できないかと質問したところ、「多額の費用が必要なことから考えておりません。」と答弁があったが、自分はそうは思わない。そこで伺う。内野地区に上水道整備計画をする場合、事業名・事業費・補助金・起債・一般財源などを含め詳細に示せ。また、同地区の下水道整備計画についても同様に詳細に示せ。</p> <p>(2) 船越大島の立ち木や枯れ木の現状については調査していないと、令和4年第3回定例会において答弁しているが、その後は調査したのか。していなければ今後、土地所有者である船越・三陸やまだ両組合での処分などが可能になるのか、詳しく述べよ。</p> <p>(3) 令和4年第3回定例会において、各地区の集会施設の在り方について、解体するか、現状維持するのか、改めて機会を取って議会のほうにも説明したいと思えます。と政策企画課長は答弁しているが、その後説明会が開催されていない。その後どうなったのか、詳しく述べよ。</p> <p>(4) 豊間根地区の町づくりの事業スキームについて、令和4年第3回定例会において、4年度と5年度に基本計画の策定をしたいというふうに考えている。それに基づいて詳細設計を進めていく考えである。と政策企画課長は答弁し、その後の令和5年第1回定例会において、4年度に各担当課が集まって協議している。</p> <p style="text-align: right;">(次のページへ)</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
7	2番 菊地 光明	2 事業振興について (つづき)	<p>これまでの検討内容として、既存工業団地の拡張とアクセス道路、諸課題の洗い出しの検討を行った。5年度に向け、企業誘致の意向調査や、基本構想・基本計画を進めていこうというところを検討してきた。と答弁があった。これらの答弁を受け、事業スキームの検討はどのくらい進んでいるのか中間報告を求めたが、それには回答なく今日に至っている。</p> <p>これまでの会議に誰々が参加して、結果・結論はどうなったのか、それを令和6年度以降にどのように活用していくのか、詳しく述べよ。</p> <p>(5) 日頃の道路パトロールに感謝する。その際に建設課では、パトロール中の国道や県道の問題点についても国県に協議していると思うし、臨港道路や漁港関連道のパトロールについては、水産商工課がしていると思うので、建設課同様、国県に問題点を協議していると思う。本年度はそれぞれの道路について、どのような協議をしたのか、詳しく述べよ。</p> <p>(6) 船越公園のチューリップの植栽について、令和4年第2回定例会において、どうしてチューリップを植えるようになったか、そういったところもひも解いて、これから花の種類を決めていきたいと考えています。と水産商工課長は答弁しているが、現在の状態・様子はどうか、詳しく述べよ。</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
7	2番 菊地 光明	3 男女共同参画について	<p>(1) 課長補佐以上の幹部職員への女性登用を30%以上にするについて、令和3年第1回定例会において、2025年度末までの計画である、国の第5次男女共同参画基本計画の考えの基に対応していきたい。と総務課長は答弁しているが、その後どうなったのか、詳しく述べよ。</p> <p>(2) 女性職員の任用についても、令和3年第1回定例会で、今後も男女が平等にその能力を十分に発揮できるよう、適正な任用に努めてまいりますと私に答弁しているが、その後、女性職員の任用はどうなったのか詳しく示せ。</p>
		4 漁業について	<p>(1) 秋サケ漁をはじめ、アワビ漁の不振及びホタテ貝の稚貝・成貝の死滅が大変心配される。漁業を主要産業とする本町では大変であると考えている。そこで伺う。前回同様、漁業をなりわいとする方に支援金を支給して、事業継続の一助としてはどうか、町長の考えを伺う。</p> <p>(2) 早川地区の作業場付近には、東日本大震災以前はトイレがあったが、どこの所管のもので、その後どうなったのか。岩手県と話しているのか。詳しく示せ。</p>
		5 企業誘致について	<p>(1) 農地と工場用地の拡張については、令和4年第3回定例会において、基本計画をしっかりと固めないとなかなか言えないので、1年くらいはお時間をいただければと思う。と副町長は答弁しているが、1年が過ぎたので伺う。これまで誰々が会議して、結果・結論はどう出たのか、詳しく述べよ。</p> <p style="text-align: right;">(次のページへ)</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
7	2番 菊地 光明	5 企業誘致について (つづき)	また、その結果・結論を踏まえて、将来の方針についても詳しく述べよ。 (2) 企業誘致の職員体制も充実させ、積極的に取り組むとのことであったが、現時点でどの程度の企業と話をしているのか、取組の内容を具体的に示せ。
		6 コミュニティバスについて	令和3年第2回定例会において、車椅子の利用者については、令和4年度に向けて予約式乗合タクシーの検討を進めていく。その中でどのような方法があるのか研究したい。と政策企画課長は答弁したが、その後の研究結果がどうなったのか、詳しく示せ。
		7 区長について	令和3年第4回定例会において、区長・班長またはその家族が車で広報配達する際、家族にも公務災害が適用となるのか質問したところ、議長の指示において後で協議して正式なものを出すようとのことだった。次の日の冒頭で、公務災害の対象となるのは区長・班長本人のみであると総務課長は答弁したが、その後の方針はどうか詳しく示せ。 また、令和5年第2回定例会において、区長の仕事に車の利用を認めることについて、いろいろと調べてみる。と総務課長は答弁しているが、これまで誰々が会議をして、結果・結論がどうなったか詳しく示せ。今後の方針についても詳しく示せ。
8 防災について	令和3年第3回定例会において、マンホールトイレをどこに設置する予定か質問したところ、総務課内でも今後危機管理室を中心に鋭意検討を進めていく。と総務課長は答弁したが、結果が見えない。誰々が検討し、その結果と結論及び今後の方針について詳しく述べよ。		

順位	質問者	質問事項	質問要旨
7	2番 菊地 光明	9 定住促進について	令和4年第1回定例会において、奨学金返還支援事業を何人利用する見込みか質問したところ、4年度当初予算には5件を予定していると政策企画課長は答弁しているが、実際4年度は何人が利用したのか。また、令和5年度の実績についても詳しく述べよ。そのうえで今後の方針について詳しく述べよ。
		10 山田町健康増進センターについて	令和4年第1回定例会において、山田町健康増進センターの整備や在り方について質問したところ、利用率が高く、他の施設に比べ使いやすいとの意見もあることから、方向性を再考していこうとしている。施設を利用している団体や地域との意見交換会を実施し、4年度中には方向性を決定し、実施に向けた計画を策定すると答弁しているが、その結論の報告がない。そこで伺う。誰と誰が再考して、結果・結論はどうなったのか、将来の方向性も含め詳しく述べよ。
		11 山田北インターについて	このことについても、町長を先頭に日々努力していることに、町民を代表して感謝申し上げる。そこで伺う。現在の進捗状況について、例えば出入口はどこで、用地交渉人はあと何人かなど、言える範囲での説明を求める。その上で、今後の予定と開設年度予定等、現時点で分かる範囲を詳しく示せ。
		12 施政方針について	(1) 「子ども家庭センター」について、詳しく示せ。 (2) 地下式消火栓及び耐震性貯水槽の設置について、現時点での設置予定数はいくつで、あと何か所必要かなど、詳しく示せ。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
8	12番 横田 龍寿	1 子育て世帯「おもちゃ」「衣類」等交換会について	子育て支援の一環として成長して使えなくなった子供の「おもちゃ」「衣類」等の交換会を開催すべきではないか。
		2 Uターン者への給付制度について	奨学金返還支援だけではなく、奨学金を借りていないUターン者に給付制度を作り、「山田町新卒者ふるさと就職促進事業」とあわせて実施して、相乗効果を狙ってはどうか。
		3 能登半島地震への職員派遣について	能登半島地震に関して、当町から被災地に応援職員を派遣したと聞いている。派遣先市町村と人数、期間を示せ。また、今後の具体的な人数、期間を含めた派遣計画を示せ。
		4 豊間根新田橋の拡幅整備について	約20年前に我々住民が県議会議員を通じて県に働きかけ、拡幅し支障を解消していくと前向きな回答を得た。しかし未だに解消されていない。山田北インターのフル化とあわせて解消されるべき事案だと考えるが、国県に働きかけるべきではないか。
		5 外山飲料水供給施設整備について	外山飲料水供給施設を改良し、落合地区まで給水区域を拡大していく計画があるようだが、織笠地区の上水道と接続して上水道として整備すべきではないか。出来ないのであれば何が障害なのか示せ。
		6 指定産地について	再来年にブロッコリーが特定野菜から指定野菜に格上げされることが決まった。県、新岩手農業協同組合、近隣市町村等と協働して宮古下閉伊地区を指定産地とすべきではないか。
		7 鳥獣被害対策について	鳥獣被害対策で捕獲従事者への報奨金の引き上げ、侵入防止柵等購入費用への補助の拡充を計画しているようだが、どの程度改善されるのか具体的に示せ。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
8	12番 横田 龍寿	8 霞露ヶ岳について	東北百名山の一つでもある霞露ヶ岳は、冬でも雪が無い山として登山愛好家の中では知る人ぞ知る山だそうだが、看板等設置などを含め、積極的に町外へPRすべきではないか。
		9 自然エネルギー（再生可能エネルギー）の活用について	山田町で自然エネルギー活用の適地を決めるいわゆるゾーニングが行われたという話を聞かない。今後山田町として自然エネルギーの活用をどのように考えているのか伺う。
		10 体育協会の法人化について	(1) 県内の市町村体育協会で、法人化されていない市町村は本町含めどのくらいあるのか。 (2) 本町の体育協会を法人化し、役場組織から完全に独立させるべきではないかと考えるが、今後の方向性について伺う。
		11 町民歌について	町の花 ハマナス、町の木 杉、町の鳥 ウミネコや山田町民歌はどれだけ町民に認知されているのか。特にも町民歌について、私は今年度2回くらいしか歌った記憶が無い。山田町民としてのアイデンティティの確立のため、町民歌のメロディを朝晩の時報等で流すなどの考えがないか伺う。
		12 電子入札について	県内市町村でも徐々に電子入札が導入されてきている。当町でも導入すべきではないか。何かが障害となって導入されていないのか示せ。
9	6番 豊間根 信	1 今後のまちづくりと経済活性化効果策について	三陸沿岸道路の整備効果は道の駅やまだ「おいすた」や、産直ひろば「ふれあいパーク山田」を拠点とした「山田町まるごと道の駅構想」の実現に向けて取り組んでいくとの力強い宣言は、頼もしい限りであり大変期待している。今後の山田北インターフル化を踏まえた、さらなる山田町まるごと構想について問う。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
9	6番 豊間根 信	2 商工業の振興について	(1) 新たなるなりわいの創出を図る起業・創業への支援策「やまだ創業サポート事業」への取組強化策の具体的事業内容と、これまでの成果及び今後の取組について問う。 (2) さらなる産業振興及び観光による交流人口拡大策等への具体的施策の展開について問う。
		3 住環境の整備について	住宅建築促進事業は町民からは大変好評であり、今後も引き続き実施することだが、様々なニーズに合わせたさらなるバリエーションの追加等施策について問う。
		4 結婚・子育て支援について	新婚世帯の新生活を応援する「結婚新生活サポート事業」の継続をはじめとして、子ども家庭センター、伴走型相談支援、経済的支援等、多種多様な事業の取組の成果と課題について問う。
		5 防災対策について	今後発生が危惧されている、日本海溝・千島海溝沿い等の巨大地震及び津波災害など、近年激甚化・頻発化する自然災害への対応は、公的防災体制の構築をはじめ、自助・共助を含め地域での自主的な対応も求められている。今後、防災士育成等をはじめとして、危機感を持った地域活動とするための活性化対応施策展開等について問う。
		6 住民主体のまちづくりについて	山田町民提案型まちづくり事業の内容について、思いを形にするまちづくりへの実現、持続可能な活動と活性化を図る補助事業のこれまでの取組と成果について問う。
		7 移住定住支援施策について	今日までの施策の現状と成果、課題及び今後の積極的展開策について問う。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
9	6番 豊間根 信	8 行財政運営 について	行政文書の電子化に対応する文書管理・電子決裁システムの導入、ペーパーレス化などを推進し、効率的な行政運営に努め、また、従来の業務内容や業務構造を抜本的に見直すとのことで大変期待をしている。今後の効率的運営への展望及び財政的負担などについて問う。
		9 令和6年度 山田町教育行政に関する所 信について	(1) 『鯨と海の科学館については、6年度は町直営による管理運営となる』とのことだが、今後の運営についての考え方について、見解を問う。 (2) 『いじめ防止の取組については、未然防止、早期発見及び早期対応を基本とした学校の組織的な取組を推進する』とのことであり、また、『不登校対策については、未然防止、早期発見及び児童生徒に寄り添った対応を行う』とのことだが、今日までの対応策との違い及びどのような体制になったのかそれぞれ問う。
10	1番 木村 洋子	1 被災者支援 活動について	能登半島地震では、報道を通してではあるが、避難所では段ボールベッドがなかったり、食品の備蓄等も不足し、衛生面での配慮など、脆弱さを目にした。東日本大震災から14年目にもなろうとしているのに、改良されていない状況に愕然とした。 日本と同じように災害が多いイタリアでは、国主導で被災者支援活動が行われていて、備蓄も十分にあり、避難所設置や運営などのボランティアも系統的に組織されていた。そのため、地域による格差もほぼないとのことであった。現在の日本では、自治体主導であるため、職員の疲弊も大きく、教訓も十分生かされているとは言えず、災害関連死を防ぐことができると危惧する。 (次のページへ)

順位	質問者	質問事項	質問要旨
10	1番 木村 洋子	1 被災者支援活動について (つづき)	<p>そこで当町では、震災の経験により、被災者支援活動や、避難所の運営等はどのようになっているのか、次の6点について伺う。</p> <p>(1) 初期対応としての暖房、飲用水の確保、トイレの設備の状況は。</p> <p>(2) 障害者への対応は。</p> <p>(3) 福祉避難所の設置と支援者の確保は。</p> <p>(4) 感染症への対応は。</p> <p>(5) 段ボールベッドや飲用水、食品などの備蓄の状況は。</p> <p>(6) 災害関連死を再び生じさせないためにも、様々な状況を想定し、見直しながら被災者支援活動と避難所を充実したものとしてほしいが、町の考えについて伺う。</p>
		2 復興支援について	<p>町長施政方針において、能登半島地震においては『被災地に寄り添い、支援と復旧に共に力を合わせ取り組んで』いくとあるが、町は、能登半島地震や被災地への支援をどのような形で具体的に取り組んでいくのか。</p>
		3 国民健康保険について	<p>町民より、国保税が高く負担が大きいとの声が多く聞かれる。当町においては、主要産業が漁業であり、農業や自営業者も多い傾向にある。それに伴い、国保加入者も多くなっている。現在の物価高騰や不漁の影響もあり、より負担感が増していると考ええる。</p> <p>宮古市においては、子供の国保の均等割が免除となり、子育て世帯の負担を軽減する施策がとられている。当町においても子育て支援の観点から、子供の均等割は免除すべきではないか。</p> <p style="text-align: right;">(次のページへ)</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
10	1番 木村 洋子	3 国民健康保険について (つづき)	また、国保税の滞納者に対する健康保険証の取り上げはあるか。
		4 旧豊間根中学校の校庭の利活用について	<p>廃校になった旧豊中の校庭の利用方法はどのようになっているのかを伺う。</p> <p>豊間根地区には、子供を自由に遊ばせることのできる場所が少ないとの声が聞かれる。旧豊中の校庭に子供の遊び場を作る考えはないかを問う。また、その一角にスケートボードで遊べる場所もほしいと願うところであるが、町の考えを伺う。</p>
		5 介護保険について	<p>(1) 来年度から介護保険制度が改定されるようだが、内容は。</p> <p>(2) 入所者の負担が増している状況があると聞くが、現状について伺う。</p> <p>(3) 高齢になっても安心して暮らせるように、介護サービスの拡充と負担軽減を図るべきと考えるが、町の見解を問う。</p>